

言語活動の充実に関する実践事例

別紙様式

学校名 (安芸高田市立美土里小学校)

- ① 教科等 小学校国語科
- ② 学年 第5学年
- ③ 単元名 (題材名) 構成や表現を工夫して書こう 「物語を作ろう」
- ④ 本時の目標 表現を工夫しながら、物語の起 (始まり) の部分を書くことができる。
- ⑤ 学習の流れ (3時間目/全7時間)

学習活動	指導上の留意事項	評価規準〔観点〕 (評価方法)
1 これまでの学習を想起する。	・物語の内容, 起承転結の構成, あらすじなどを創作準備シートをもとに振り返る。	
2 本時のめあてを確認する。	書き出しを工夫して, 続きが読みたくなるような起 (始まり) を書こう。	
3 書き出しの工夫について確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書P 2 1 5に示されている表現の工夫を書き出しの工夫と関係づけながら確認する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ①におい, 色, 音 ②たとえ, 様子を表す言葉 ③会話文 (その人らしさ) ④語り手の設定 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・①から④の観点について, 例文を挙げて補足説明し, 理解を図る。 	
4 物語の起 (始まり) を書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が考えた物語の設定やあらすじをもとに, 起 (始まり) のワークシートに書かせる。 ・早く書けた児童には, 表現の工夫の観点をもとに, さらに工夫させる。 	<p>A 書き出し以外にも, 表現の工夫を取り入れて, 物語の起の部分を書いている。</p> <p>B 書き出しを工夫して, 物語の起の部分を書いている。</p> <p>〔書く能力〕 (ワークシート)</p>
5 グループで読み合い, 助言し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで回し読みし, 付箋紙によさやアドバイスを書いて貼る。 ・終わったら, アドバイスをもとに修正をさせる。 	
6 全体に紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> ・表現の工夫の観点ごとに指名する。 	
7 学習の振り返りをし, 次時の確認をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・①から④の観点について, 自分なりに工夫できたこと, 友達の表現から学んだことなどを振り返る。 ・次時からは, 承・転・結をどんどん書き, まとまりごとに友達と読み合って助言し合うことを確認する。 	

言語活動の充実

指導のポイント

単元を貫く言語活動を設定することで、児童の活動目標を明確にし、学習への意欲づけを図る。

- 「自分にしか作れない世界に1つだけの物語を創作しよう。」「みんなが作った物語を『美土里小5年生名作物語全集』にまとめ、全校の人に読んでもらおう。」と提案し、相手意識や目的意識をもたせ、学習への意欲づけを図る。
- 学習計画と学習の振り返りを連動させた「学習計画&振り返りシート」を作成し、活動の見通しを持たせるとともに、学習の足あととなるようにする

④	③	②	①	学習予定	月日
下書きシート 表現を工夫して	「起」 「承・転・結」 表現を工夫して 下書きシート	構成・あらすじを考 える。 設定シート	写真を見て想像を広 げる。 連想画像マップ		
構成や表現を工夫して「自分にしか作れない世界」をつくる					ふり通り
☆学習計画&振り返りシート (名前)					

構成を意識して書かせるためのワークシートを工夫する。

- 起（始まり）・承（事件・問題）・転（解決・山場）・結（結び）の4つの構成を意識して書くことができるように、「構成・あらすじシート」、「下書きシート（起）」、「下書きシート（承・転・結）」などのワークシートを用意する。

結 結び	転 山場・解決	承 出来事・事件・問題	起 始まり	構成
ゆうかはおじいちゃんを大切に思っ て、仲良く暮らすようになる。	お見舞いに行くと、おじいちゃんが「ゆうか、ごめんよ。」と先に言った。 ゆうかおは、泣きながら「おじいちゃん、ごめんね。おじいちゃん、だいすき。」と言っ	お見舞いに行くと、おじいちゃんが「ゆうか、ごめんよ。」と先に言った。 ゆうかおは、泣きながら「おじいちゃん、ごめんね。おじいちゃん、だいすき。」と言っ	初めは喜んでいたが、ある日、楽しみにしていたテレビのビデオの予約をだめにされて、「おじいちゃんなんか、来なければよかったのに。」と言ってしまう。謝まれないまま、おじいちゃん	ゆうかとおじいちゃんは大の仲良し。 今まではなれてくらししていたが、いっしょにくらすことになった。
④「構成・あらすじシート」(名前)				
構成や表現を工夫して「自分にしか作れない世界」をつくる				
(ゆうかとおじいちゃんが、けんかの後、今までよりもっとなかよく暮らすようになる) 話				

10	5	1
☆表現の工夫をチェック！ ○「起」の「起」 ○「承」の「承」 ○「転」の「転」 ○「結」の「結」	☆設定をチェック！ ○登場人物の関わりかた ○設定 ○場面 ○時間(曜日・時刻)	④「下書きシート(起)」(名前)
構成や表現を工夫して「自分にしか作れない世界」をつくる		

【構成・あらすじシート】(例文)
例文を提示し、書くときの参考にさせる。

【下書き(起)シート】
表現や設定についてチェック欄を設けた。

相互評価を取り入れることで、共感的人間関係を作るとともに、よりよい表現を工夫させる。

- 学習の途中で、友達どうしで助言し合う活動を行い、友達の表現の工夫や構成を参考にしながら、よりよい内容や表現を工夫させるようにする。
- 完成後には、互いの作品を読み合い、よさや工夫を伝え合う活動を行う。そうすることで、児童が自信を持って『美土里小5年生名作物語全集』を全校の人に紹介できるようにしたい。

設定した言語活動を通して育てたい力

- 効果的な構成の仕方や表現の工夫を考えながら、文章を書く力。